

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 高齢者への支援体制について (40分)</p> <p>鶴ヶ島市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画(令和6年度～令和8年度)では、「誰もが安心していきいきと暮らすことのできる地域共生社会の実現」が基本理念に掲げられ、この理念を実現するために「地域包括ケアシステムの深化・推進」、「高齢者の活躍の場と居場所の確保」など、4つの基本目標が設定されています。</p> <p>また、計画では、今後の高齢者人口や高齢者世帯数などが推計されています。特に単身高齢世帯や高齢夫婦世帯などの「高齢者のみ世帯数」の推計では、令和2年の実績で7,331世帯だったものが、令和7年には8,716世帯、さらに令和22年には13,572世帯となり、一般世帯に占める割合は4割を超えるものと推計されているところです。</p> <p>高齢者のみ世帯の方々の中には、先の見えない不安や、社会からの孤独感を深め、健康面に影響を及ぼすことが心配されます。高齢者の方々は、「何がお困りか」、「どのような支援が必要か」などを的確に把握していくことが最も重要であると考えます。</p> <p>令和7年には団塊の世代が75歳以上となり、令和22年には団塊ジュニア世代が65歳以上となることから、今後さらなる高齢化が見込まれています。</p> <p>誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、以下の質問をいたします。</p> <p>(1) 地域包括支援センターの相談体制の強化について (2) 一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯への支援について (3) 健康づくりと介護予防事業の取組状況について (4) 認知症サポーターの養成と活用及び成果について (5) 単位老人クラブ及び老人クラブ連合会への支援について (6) シルバー人材センターへの支援について (7) 自治会や地域支え合い協議会との連携について (8) 社会福祉協議会との連携について (9) 老人福祉センター「逆木荘」の施設移転について (10) 見えてきた今後の方向性と課題について</p>	市長